

ス 慈 川

矢祭町立矢祭中学校

学校だより No.12

<教育目標>

(徳)豊かな心を持ち 共に伸びる生徒
(知)すすんで考え 学び方を身につける生徒
(体)心身共に健康で たくましく生きる生徒

<スローガン>

◇ 友垣の花を咲かせる学校
◇ 羽ばたく力を育む学校

<発行日>

平成24年11月29日(木)

<発行責任者>

校長 阿久津 光俊
(TEL) 46-2034

「一事徹底」！学力向上に向けて

並木丘祭が大成功のうちに終了し、中体連の新人大会等も一区切りがついたので、これからは、学力向上に大きな力を注いでいきます。

これは、決して部活動の手を抜くということではありませんし、これまで、学力向上を図っていなかった訳でもありません。

今まさに、1年のうちで学力向上に力を注ぐのに適した時期であり、やれることを徹底して行っていくということです。

3学年は、進路の実現を目指した「学習会」を行っています。全教員が分担して担当しています。1・2学年も、各学年で取得すべき学習内容の定着に努めています。

こうした取組が、なお一層効果をあげるため、ご家庭でも、集中して学習に取り組める環境づくりにご協力ください。

11月22日(木)には、外部講師を招き、先生方の指導力向上を図るための研修会を実施しました。



矢祭町 卒業記念植樹

学年全生徒で行う予定でしたが、11月26日(月)は、あいにくの雨天となってしまったため、生徒会長と各学級委員の7名で参加しました。

町長さんと佐藤庄平ふるさと人づくり基金運営委員長さんとともに、毎年きれいな花を咲かせてくれるようお願いしながら、卒業記念樹となる桜(ソメイヨシノ)を植樹してきました。



教育講演会 12/4(火) 佐藤敦之選手来たる！

本年度のPTA教育講演会は、先に文書でお知らせしているとおり、本県出身のマラソンランナー佐藤敦之選手を講師にお招きしました。

所属する中国電力を退職し、本県の子どもの役に立ちたい、復興のお手伝いをしたいという理由から、自らの練習と並行し、県内各地で活動しています。

生徒たちにとっては、「本物に学ぶ」絶好の機会です。保護者の皆様も授業参観の後、ぜひご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

なお、同日夜のPTA忘年会にも佐藤敦之選手ご夫妻が参加されますので、こちらの方にもふるってご参加いただければ幸いです。

子ども達の活躍の記録

■ 「ふくしま駅伝」

本校からも、町代表として8名の生徒が参加し、内6名の生徒が選手として出場しました。

中でも、金澤舞さん(1-3)が、第9区で町の部区間賞に輝きました。

■ 福島県中学生新人サッカー大会

ベスト8

■ 青少年の主張矢祭大会

最優秀賞 高信 葵美(2-1)

優秀賞 山崎 裕人(3-1)

優秀賞 岡田 奈々(1-1)

■ 東白川郡小中学校読書感想文コンクール

特選 金澤 美佳(3-2) ※県佳作

入選 藤井瀬里香(3-3)

菊池 奏多(2-1)

郡司 英彰(2-2)

菊内 美奈(1-1)